# 移植免疫学 I

### Transplantation Immunology I

単位数:5単位

○原田 守 教 授:免疫学 原嶋奈々江 助 教:免疫学

#### 1. 科目の教育方針

移植免疫学の講義・演習では、移植免疫学の基盤となる免疫応答の液性・細胞性因子、 移植片体宿主(GVH)反応の機序、免疫寛容誘導のメカニズム、免疫寛容誘導の具体的方法 について広く学ぶ。さらに、臓器移植に伴う臨床的・社会的問題についても学んでもら う。

#### 2. 教育目標

- 一般目標 general instructional objectives
- 1)移植をめぐる問題を、免疫生物学、臨床免疫学の立場から理解する。
- 2)移植をめぐる臨床的・社会的問題を理解する。

行動目標 specific behavioral objectives

- 1) 免疫生物学における移植免疫反応の特異性、特徴を説明できる。
- 2) 拒絶反応、GVH 反応に伴う免疫病理を説明できる。
- 3)移植免疫応答の制御法を説明できる。
- 4)移植に関わる社会的問題に積極的に関わる態度を示し、社会的に行動することができる。
- 3. 教育の方法、進め方

講義、学生によるプレゼンテーション、討論によって進める。

#### 4. 成績評価の方法

すべての講義および演習が終わった後、規定の出席率 (2/3 以上) を満たした学生に対し、課題を呈示し、レポートの提出等を指示する。そのレポート等を行動目標の達成度を主眼に評価する。

5. 使用テキスト・参考文献

「免疫学 update」(南山堂)2012年

「標準免疫学」(医学書院) 2013年、最新の論文

## 6. 教育内容

□	授業内容	担当
1	移植免疫学 ① 主要組織適合複合体 (MHC)の免疫遺伝学	原田 守
2	② 主要組織適合複合体 (MHC)の免疫生物学	原田 守
3	③ T細胞受容体の免疫遺伝学と移植免疫反応	原田 守
4	④ 免疫寛容誘導の細胞性機序	原田 守
5	⑤ 免疫寛容誘導の分子機序	原田 守
6	骨髄移植と臓器移植 ① GVT/GVL効果と GVHD	原嶋奈々江
7	② ミニ移植(骨髄非破壊的造血幹細胞移植)の新しい展開	原嶋奈々江
8	③ 癌に対する移植免疫療法	原嶋奈々江
9	④ 移植免疫応答における免疫寛容	原嶋奈々江
1 0	臨床移植免疫学 ① 移植と拒絶反応の臨床	原田 守
1 1	② 免疫抑制(1)免疫抑制剤	原嶋奈々江
1 2	③ 免疫抑制(2)抗体	原嶋奈々江
1 3	④ 免疫抑制(3)副作用	原嶋奈々江
1 4	臓器移植に関わる臨床的問題点	原田 守
1 5	臓器移植に関わる社会的問題点	原田 守